

040395

動作確認チェックシート

検査日	2024年 6月 6日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	波長位相差・透過率測定装置	電源電圧	単相100~240V 約13A	XYステージ	最大スキャン 200×200mm
型式	AxoScan	周波数	50/60Hz	光源(100W Xeランプ)	400~800nm バンド幅7nm
メーカー名	AXOMETRICS	大きさ(W×D×H)	2090×1200×1700mm	システム構成	別紙にまとめる
機械Ser.No	2360	ビーム径	約3mm		
製造年月	2020年6月(推定)	サンプル装着部	215×215mm		

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスト・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○

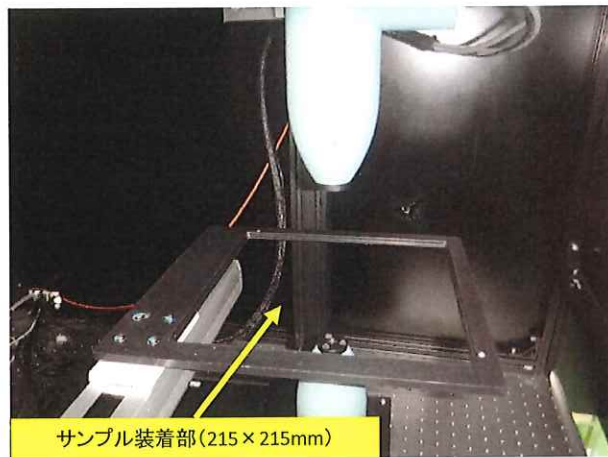
備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- 『AxoScan Engine』(アプリ)の起動でイニシャライズが実行される。①AxoScan Engine ②Axio View ③XY Viewer ④AxioScan Tunable Visible Source Calibration の各アプリは正常に立上る。
- サンプルは何もセットしない状態で、TVS-2のキャリブレーション(④のアプリ)実施。結果の正常・異常は判断できず。
- ②Axio View でのRun, Measuer Spectrum等の操作はできるが、正常・異常の判断はできず。

動作に問題はないが、取説がないため、詳細な操作・測定・結果に対する判断は不明。
操作経験のある方及び顧客サンプルでの確認を推奨します。



取扱説明書(無)



修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

File Maker入力

(備考欄コメント)

[責任者]

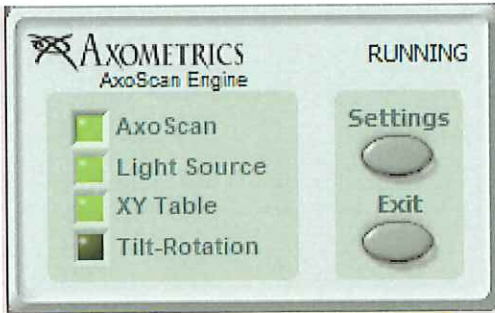
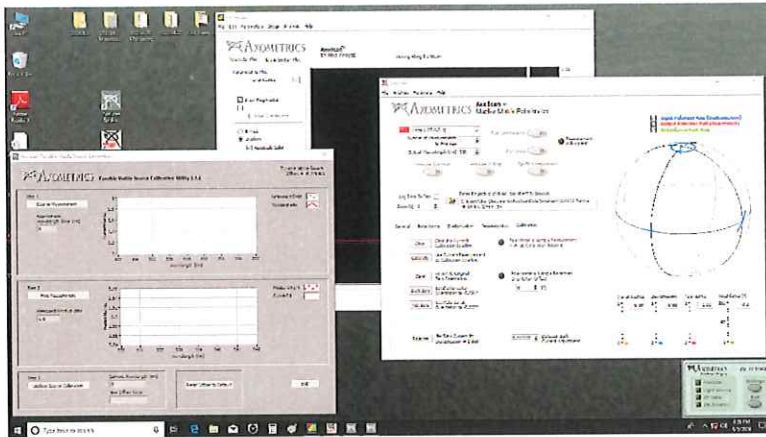
動作(条件付OK) 作業工数[6H]
検査担当者[野沢]

作業工数[6H]

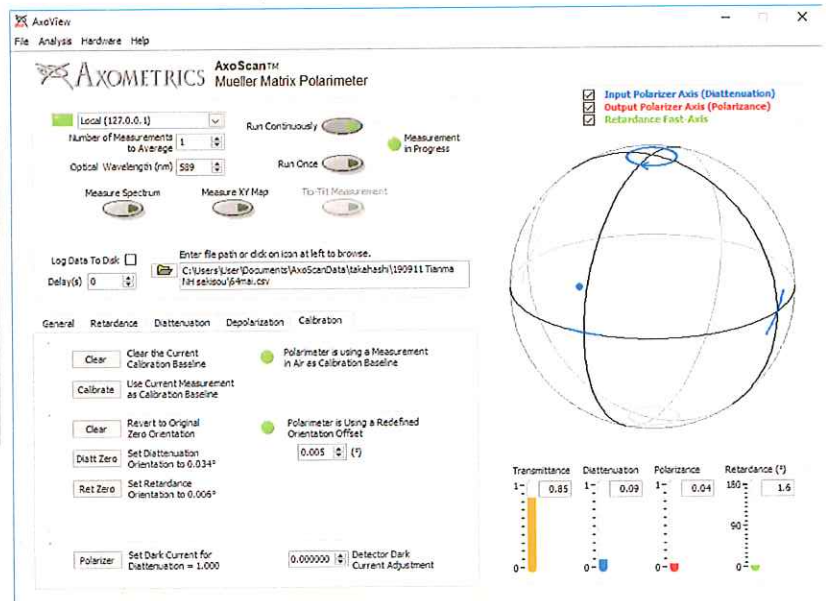
早川

Mueller Matrix Polarimeter システム構成

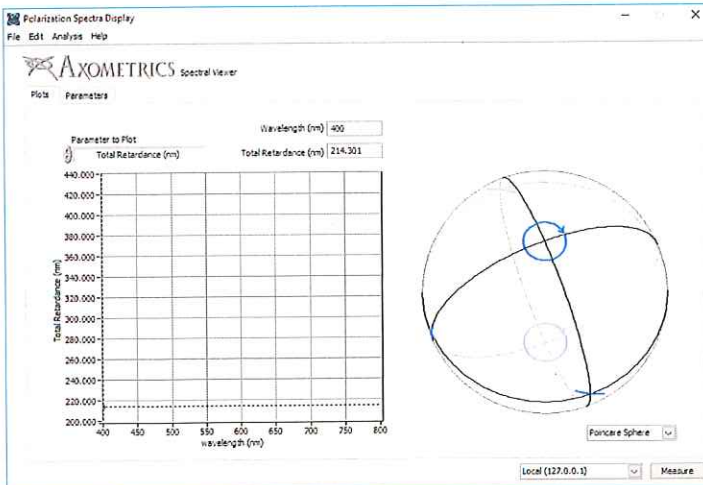
No.	ユニット	型式	シリアルNo.	製造年月	備考
1	Polarimeter PC&コントローラ	AxoScan	0321	2019年1月	100~200VAC,50/60Hz, 3A
2	Polarization State Generator Polarization State Analyzer		2358		サンプル測定部
3	Tunable Visible Light Source	TVS-2	0090	2019年1月	100~200VAC,50/60Hz, 5A
4	XY Scan Table Controller	XY-200 Controller	2174		100~200VAC,50/60Hz, 5A
5	XY Stage	XY200	2175		スキャン最大200×200mm
6	架台付光学実験台	HA-2012-150L	202005024	2020年6月	シグマ光機(株)



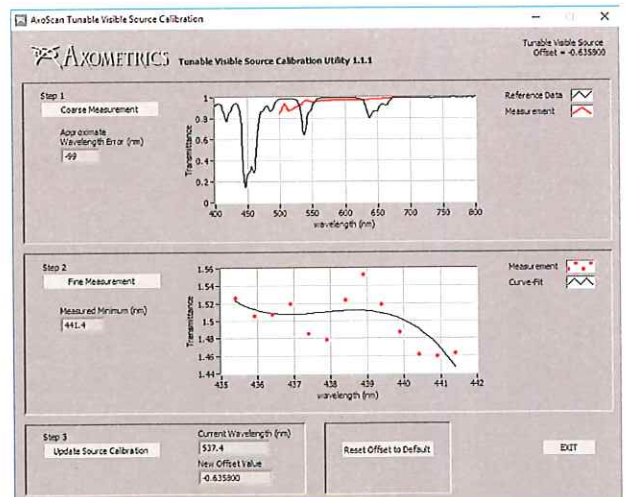
AxoScan Engine(イニシャライズ終了後)



AxoView(Run Continuously実行時)



AxoView (Measure Spectrum実行時)



AxoScan Tunable Visible Source Calibration (各ステップ実行時)